

# 令和7年度県立球陽高等学校学校評価（まとめ）

## 1 学校経営目標

- (1)文理探究科における教育課程や授業の在り方について研修・研究を深める。(2)SSH事業3期目の推進  
 (3)獲得した知識・技能を活用した主体的・対話的で深い学びに繋がる授業実践で、生徒の希望進路実現に向け専門職業集団として協働する。  
 (4)学習指導要領実施に伴う「指導と評価の一体化」で、3観点の指導のみとりの方法を通して更なる授業改善を図るとともにICTを活用して個別最適な学びと協同的な学びを推進する。  
 (5)働き方改革を着実に実施し、業務に対する意識改革を更に推進する。  
 (6)学校・家庭・関係機関・地域社会との連携を更に深め、信頼される学校づくりを行う。  
 (7)心身ともに健康で、自己肯定感と他者への思いやりの心を持ち、明るく楽しく日常生活を営むための基本的な資質・能力の育成を図る。  
 (8)望ましい学習環境のもと、健康で快適な学校生活が送れるよう配慮するとともに、施設設備の充実と、生徒職員の安全管理を図る。

## 2 学校経営目標に対する取組課題

- (1)各教科において「自ら学ぶ意欲」と「自主的・自律的な学習態度」を育て、探究的な学習の取組により、新たな知見の獲得に努める。  
 (2)人間尊重の精神と豊かな心を育成し、自他の人権を守ろうとする意識・意欲・態度を身につけた生徒の育成を図る。  
 (3)施設・設備の充実と周辺環境の整備を行い、教科指導の充実の充実及び部活動等の活性化を推進し、心身ともに健康な学校生活が送れるよう支援する。  
 (4)教育DXの実現により、新たな学びの模索と効果的・効率的な教務及び校務の実践による、新たな「働き方」を模索する。

## 3 評価・・・A：達成できた(3.2以上) B：ほぼ達成した(2.4以上～3.2未満) C：あまり達成できなかった(1.6以上～2.4未満) D：達成できなかった(1.6以下)

	具体的目標	具体的方策	自己評価					学校関係者評価	学校関係者からの意見・要望等
			教職員	生徒	保護者	評価	総合		
1 教育目標	創造性・国際性に富んだ人材の育成	生徒の個性伸長、校訓「進取・好学・敬愛」の具現化	a	a	a	A	A	・全職員の見事な協働体制で高度な探究活動を実践し、各方面において輝かしい数々の生徒自責を上げています。生徒・保護者からも高い評価を得ており、先生方の日々の献身的なご指導・ご支援に衷心より敬意を表します。くれぐれもお身体をご自愛ください。 ・タイとの交流事業をはじめSSHの充実が感じられる。また各種コンテストへの積極参加や多くの受賞は校訓を具現化している。	
	自主・自律的な態度の育成	自ら学ぶ態度と自己実現の能力の育成	a	a	a	A			
	理数科・国際英語科の特色ある取組	SSH事業、海外研修プロジェクトの推進	a	/	a	A			
	中高一貫教育の充実	6年間を見通した系統的・継続的な進路指導・生徒指導の充実	b	/	/	B			
2 教育計画	教育目標を達成するための計画の立案	教育課程の整備、年間行事計画の策定・実施	a	a	/	A	A	A	
3 組織運営	PDCAサイクルに基づいた学校経営の推進	自校課題に対応できる組織運営、職員の適性を生かし分掌相互の連携	a	/	/	A	A	A	
4 教科指導	自ら学ぶ意欲と自主的・自律的な学習態度の育成	「主体的・対話的で深い学び」の授業推進 育成すべき資質能力を踏まえた授業の推進	a	a	a	A	A	・SSHの指定校をとりながら、探究学習の推進、国内外との連携はとても素晴らしい取り組みだと思います。その一方で、中高一貫教育についての教職員の自己評価が「b」に留まっていることについては、具体的な対応が必要に感じます。すでに系統性はあっても、校内で認識できていない場合もあるので、系統性を可視化するだけでも効果があるかもしれません。総合的な学習の時間などについてもさらに強化されることを期待しています。	
	観点別学習状況の評価の確実な実施・推進	「指導と評価の一体化」で観点別学習状況の評価の充実と研修の実施	a	/	a	A			
	教師の授業力向上	教職員評価システムの活用と授業研究の推進 「主体的・対話的で深い学び」の授業推進	a	a	/	A			
5 特別活動	自主性・自律性の確立	学級経営の充実	/	a	a	A	A	A	
		生徒会活動・部活動等、生徒の自主的活動への積極的支援	a	a	a	A			

3 評価・・・A：達成できた(3.2以上) B：ほぼ達成した(2.4以上～3.2未満) C：あまり達成できなかった(1.6以上～2.4未満) D：達成できなかった(1.6以下)

	具体的目標	具体的方策	自己評価					学校関係者評価	学校関係者からの意見・要望等
			教職員	生徒	保護者	評価	総合		
6 生徒指導	基本的生活習慣の確立	遅刻指導、身なり指導の徹底と挨拶の奨励	a	a	a	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画に沿って卒なく統率された組織運営が随所に感じられる。</li> <li>・各種アンケートの結果を見ても生徒、保護者共に満足度が高く、学校生活が充実していることが感じられる。</li> <li>・教職員アンケート中高一貫教育方針の共通理解や、中高職員の連携強化が期待される。</li> <li>・生徒指導や進路指導、健康・安全に関して、教職員・生徒・保護者共にほとんど高評価であることは、日々の教育活動の成果だと思います。環境美化や家庭・地域との連携について評価が分かれているところは、要因を明確化することで取り組みやすくなるのではないかと思われます。</li> <li>・現在、中央教育審議会の中で「多様性の包摂」について議論が進んでいます。様々な家庭環境や背景の生徒・教職員が在籍する学校の中で、どのように多様性の包摂を実現していくのか、またそれを振り返ることができると今後考えていく必要があるように思います。</li> </ul>
	交通安全教育の推進	交通安全講話の実施、登下校の安全指導	a	a	a	A			
	問題行動の未然防止	全体集会、学年朝会における指導	a	a	a	A			
7 進路指導	目的意識の高揚、進路の早期決定	進路講話、三者面談、進路統一HR等の実施	a	a	a	A	A	A	
	自己実現のための学力の伸長	各種講座、放課後学習会、小論文指導の実施	a	/	a	A			
		家庭学習の充実、自学自習の習慣化を図る	a	a	a	A			
適切な進路情報の提供	進路だより、進路のしおりによる情報提供	a	a	b	A				
8 健康・安全指導	自他の生命を尊重し、安全で安心な学校づくり	いじめ防止、人権尊重の態度の育成	a	a	a	A	A	A	
		教育相談事業の充実	a	a	a	A			
		生徒の安全確保及び施設の安全管理	a	a	a	A			
9 環境美化	学習環境の整備	清掃指導と校内施設の整備	b	b	a	B	B	A	
		学習環境の整備、学校の緑化	b	a	a	A			
10 研究研修	教職員の資質・能力の向上	外部講師を招聘した職員研修の実施 授業研究の継続と授業改善の推進	a	/	/	A	A	A	
11 家庭・地域社会との連携	開かれた学校づくり	PTA活動の活性化・保護者との連携強化	b	a	a	A	A	A	
		ホームページ等を通じた学校の情報公開	a	b	a	A			